

## 杜の風

校長 森 薫

これは学校全体の問題です。自分のこととして考えてください。

一昨日、生徒の椅子の上に画びょうが2個置かれ、生徒が座った時に画びょうが刺さり、けがをしてしまうということがありました。また、昨日、生徒の上履きに、持つところがピンクのハート形をした画びょうが入れられていて、生徒が上履きを履いた時に画びょうが刺さり、けがをしてしまうということがありました。2日連続でこういうことが起きてしまいました。学校には防犯カメラもついており、生徒の下校後は鍵を閉めてしまうので、学校外の人が入って来て画びょうを置くということは考えられません。画びょうを椅子の上に置いた人・上履きの中に入れた人はそれを踏んだらどうなるかを承知でやったのだと思います。あつてはならないことが起きました。

今日、太田警察署の生活安全課の方が来ることになっていますので事実を話します。

**これはいたずらではなく、ひきょうないじめであり、絶対に許せません。**

**私たち教職員は、被害にあった生徒を徹底的に守ります。**

下の文は、4日前（12月13日）に出した学校だよりに書いたことです。

◎自分自身を守るためにも・・・『トラブルを起こさないこと。トラブルに巻き込まれないこと。トラブルが起きそうな場所には行かないこと』

これらによって生き方が大きく変わってしまう場合もあります。

『いじめ・暴力・万引等は、犯罪です。』※トラブルとは【問題】のこと。

◎学校のルールが守れない人がいます。生徒会本部役員を中心にみんなで頑張っていることが壊れてしまいます。しっかりと守ってください！ と書きました。

「学校は、誰もが（全員が）明るく・楽しく・元気に活動できる場所ではなくてはならない。」といつも皆さんに言っています。やっていいこと・悪いことは、生徒一人一人が、全員がわかっているはずです。こういったことが絶対に起きない、こういったことを許さない学校に毛里田中の生徒・教職員の全員でしていかななくてははいけません。

**『人が悲しむこと・傷つくようなことは、二度としないでください。』**

**『自分がやってしまったという人がいたら、正直に申し出てください。』**

**『何か知っているという人は教えてください』**

お願いします。